

# 第47回 中国四国リハビリテーション 医学研究会

## 第42回 日本リハビリテーション 医学会 中国・四国地方会

プログラム・抄録集

会期 2018年 **12月9日** 

会場 **くにびきメッセ**

会長 **徳田 佳生**

松江市立病院 リハビリテーション科



第47回中国四国リハビリテーション医学研究会  
第42回日本リハビリテーション医学会 中国・四国地方会  
開催にあたって

第47回中国四国リハビリテーション医学研究会  
第42回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会

会 長 徳田 佳生

松江市立病院 リハビリテーション科



第47回中国四国リハビリテーション医学研究会ならびに第42回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会を松江で開催させていただきますことを、大変光栄に存じます。

本会開催にあたり多くの皆様にご支援をいただき、また40題の一般演題をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

教育研修講演として二題準備いたしました。国立がん研究センター中央病院支持療法開発センター部門長の内富庸介先生に「ケアを科学する：支持療法、緩和ケア、心のケア」と題してがん患者さんに対する標準的ケアのエビデンス構築に関する話題を、また県立広島病院副院長兼整形外科主任部長兼形成外科主任部長の望月由先生に「肩の痛みとリハビリテーション」と題して肩の痛みに対する保存的治療から関節鏡による低侵襲手術の最新情報をご講演いただきます。両講師ともその分野の第一線でご活躍の先生であり、皆様の診療に大変役立つものと確信しております。

本会が皆様にとって有意義な会となりますよう鋭意準備を進めてまいりました。多数の方々にご参加いただきますことを祈っております。

皆様の松江へのお越しを主催事務局一同、心よりお待ちしております。

- ⑧ プレゼンテーション用スライドの動作不良があれば、事務局よりメールにて連絡いたします。修正をお願いしたスライドの最終締め切りは2018年11月23日（金）となります。期日以降のスライド変更は受け付けません。
- ⑨ リハビリテーション科専門医試験受験予定で、本地方会で演題発表され、「地方会発表証明書」をご希望のかたには、お渡ししますので事前に事務局へお知らせください。学会当日事務局受付で発表証明書をお渡します。
- ⑩ 地方会・研究会にて各一演題ずつ優秀演題を表彰いたします。優秀演題の発表者には表彰状と副賞5万円が贈呈されます。表彰式は発表会の次の総会時に行われます。

### 3. 座長の皆様へ

セッション開始10分前までに次座長席にお着きください。ご担当セッション内で活発な討議が行われるよう、お取り計らいください。

### 4. リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医の皆様へ

本会では、生涯研修単位（以下、カッコ内は日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医の単位数）を、学会参加で10単位（1単位）、教育研修講演1、2の受講で各10単位（1単位）、合計最大30単位（3単位）取得できます。また、地方会発表の筆頭演者はさらに年度末自己申請により1演題10単位（1単位）が取得できます。単位取得ご希望の方は、受付にて各講演1,000円をお支払いください。

### 5. 日本整形外科学会専門医の皆様へ

教育研修講演1、2の受講により教育研修単位各1単位取得できます。教育研修講演1は分野14-4<sup>\*</sup>、教育研修講演2は分野9（肩甲帯・肩・肘関節疾患）と13（リハビリテーション）の単位に認定されています。

単位取得をご希望の方は、受付にて各講演1,000円をお支払いのうえ引換券を受け取り、各講演の開始時刻の前後10分間に、第1会場入り口付近の単位申請受付用コンピューターのカードリーダーに日整会会員カードを通して申請登録をしてください。日整会会員証カードを必ずご持参ください。

※保険医療講習会、臨床研究／臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会、地域医療／医療福祉制度に関する講習会、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会（医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域以外の科学的もしくは文化的な講演などを含む）など

### 6. 理学療法士の皆様へ

学会参加にて生涯学習ポイントが5ポイント付与されます。認定領域は神経理学療法専門分野、運動器理学療法専門分野、生活環境支援理学療法専門分野です。単位を取得される方は理学療法士協会の会員証をご持参ください。

# ご 案 内

## 1. 参加者の皆様へ

- ①当日は備え付けの参加登録票<sup>\*</sup>に必要事項を記入し、第1会場（国際会議場）前の受付で参加手続きをしてください。  
※参加登録票は学会ホームページからも事前にダウンロードできます。
- ②受付にて参加費2,000円をお支払いの上、名札を受け取り、所属・氏名を記入し、必ず着用してください。名札のない方の入場はお断りいたします。
- ③地方会会員の方には受付で抄録集をお渡しします。研究会会員の方には事前に抄録集を配送しますので、抄録をご持参ください。抄録をお忘れの場合は、1冊500円にて販売させていただきます。
- ④各学会の研修単位申請を希望される方は受付にて手続きを行ってください。
- ⑤中国四国リハビリテーション医学会研究会に入会を希望される方は新入会受付にて手続きを行ってください（日本リハビリテーション医学会中国四国地方会の当日受付はありません）。
- ⑥学部学生（大学院生を含む）および専門学校生は参加費が免除になります。受付で学生証（身分証）を提示ください。

## 2. 演者の皆様へ

- ①発表時間は6分間、討論は3分間です。
- ②プレゼンテーション用 PowerPoint スライドは、事前登録とします。学会当日の試写はありません。また、学会当日にはスライド変更は受け付けません。
- ③発表形式は Windows 版 Microsoft PowerPoint を用いた口述発表のみとします。スライドの種別は Windows 版 Microsoft PowerPoint 2013 で再生可能なスライドで作成してください。また、機種依存文字は使用しないでください。Mac 版 Microsoft PowerPoint は対応できませんので、あらかじめご了承ください。スライドは標準画面（4：3）にて作成してください（ワイド画面 16：9 で作成された場合、ずれが生じる可能性があります）。
- ④スライドショーでのスライド枚数に制限はありません。6分間の発表時間に収まるようご調整ください。
- ⑤作成されたプレゼンテーション用 PowerPoint スライドは、ファイル名を「氏名＋地方会または研究会」としてください。（例：島根太郎\_地方会）。
- ⑥上記のスライドのファイルは2018年11月19日（月）までに、本会のホームページの「演者の皆様へ」内の「アップロード」に入り、オンライン登録してください。なお、登録頂いたファイルは本会終了後に事務局が責任をもって消去します。
- ⑦登録されたスライドの変更は、2018年11月19日（月）までとさせていただきます。変更の際は、事務局（chushirih@natsue-cityhospital.jp）にも連絡をお願い致します。期日以降のスライドの変更は受け付けません。

## 7. 作業療法士の皆様へ

日本作業療法士協会 生涯教育基礎研修において、参加・発表で各1ポイントが取得できます。参加証や領収証のコピーを県士会総会時等に提示ください。

## 8. 言語聴覚士の皆様へ

日本言語聴覚士協会 生涯学習プログラムの参加1ポイントが取得できます。生涯学習プログラム終了申請の際に参加証や領収証(コピー可)を日本言語聴覚士協会事務所まで提出ください。

## 9. 理事会・幹事会のご案内

12時10分～13時10分 401会議室にて行います。役員の方は、教育研修講演Ⅰ終了後に、401会議室にお集まりください。

## 10. 総会のご案内

13時20分までに第1会場(国際会議場)にお集まりください。

## 11. 駐車場について

お車でお越しの方は、会場の駐車場を無料でご利用いただけますが、当日は他のイベントで混雑が予想されます。満車の場合は近隣の駐車場をご利用ください。近隣の駐車場の場合は有料となります。

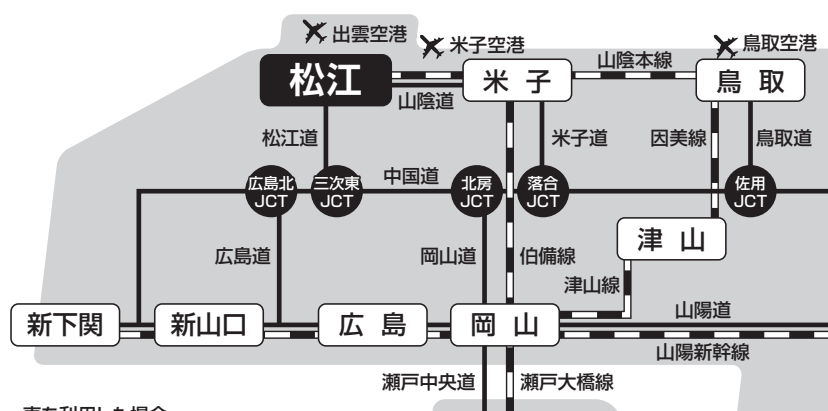
## 12. お弁当について

学会当日の午前9時30分まで受付にて申し込み可能です。申し込み済みの方および当日申し込まれた方は、受付で引換券をお受け取りください。

## 13. 撮影・録画の禁止

教育研修講演および一般演題ともに発表内容の撮影および録画を禁止とします。

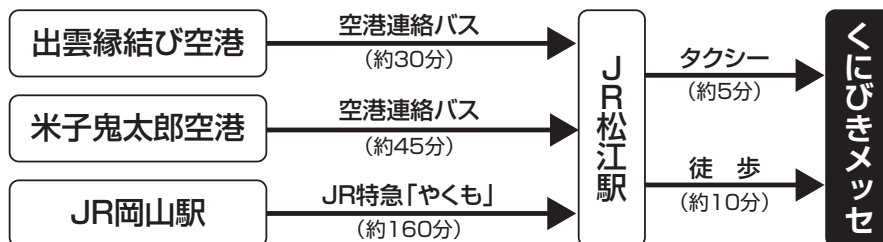
## 交通案内図



### 車を利用した場合

大阪 — [中国道→米子道→山陰道経由] — 松江中央I.C  
 岡山 — [山陽道→岡山道→中国道→米子道→山陰道道経由] — 松江中央I.C  
 広島 — [山陽道→広島道→中国道→松江道→山陰道道経由] — 松江中央I.C  
 高知 — [高知→瀬戸中央→岡山→中国→米子→山陰道道経由] — 松江中央I.C

約3時間30分  
 約2時間30分  
 約2時間30分  
 約3時間50分

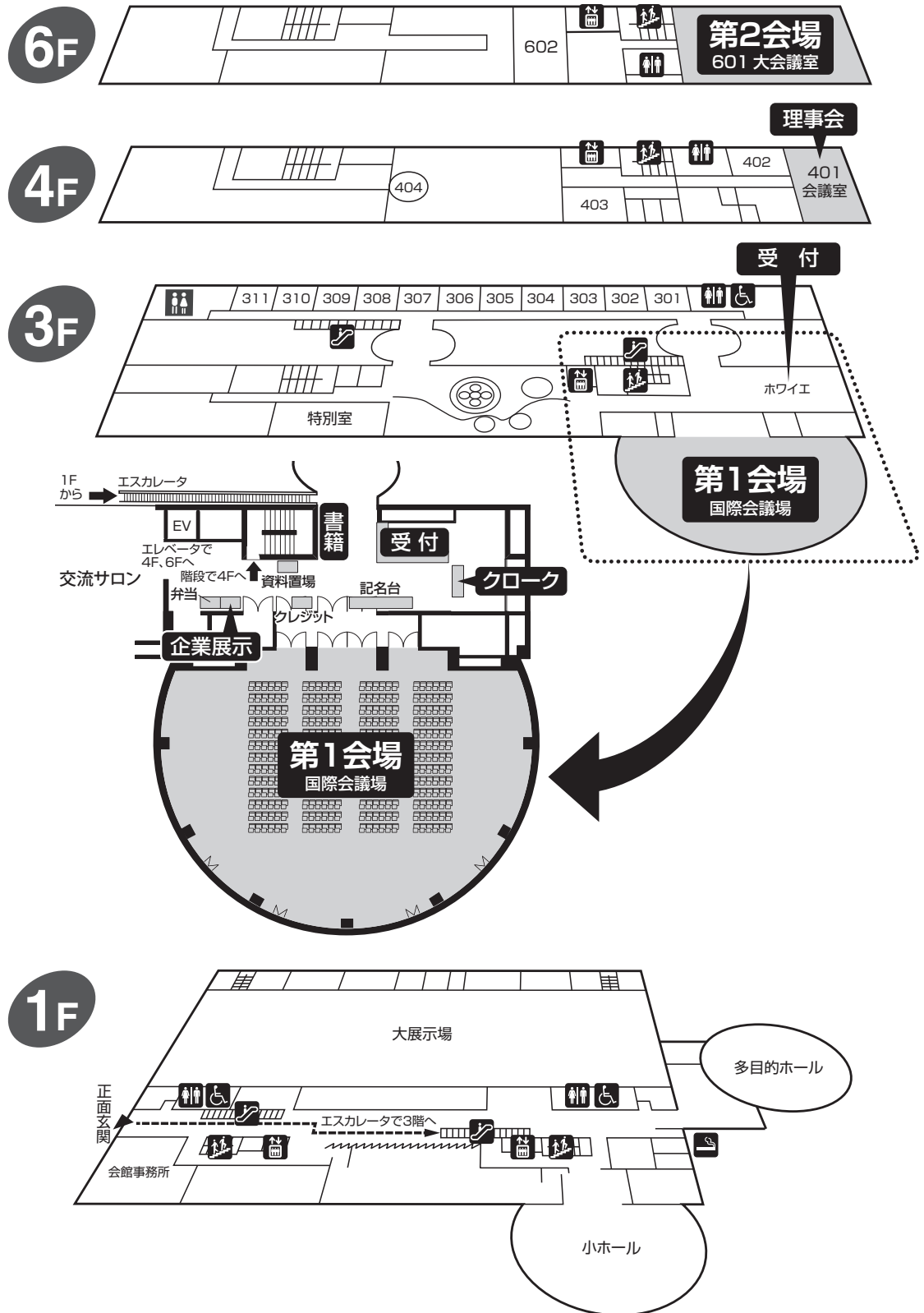


### ● 駐車場について

お車でお越しの方は、会場の駐車場を無料でご利用いただけますが、当日は他のイベントで混雑が予想されます。満車の場合は近隣の駐車場をご利用ください。近隣の駐車場の場合は有料となります。

パークアンドライドくにびき駐車場 50台 (9:00～18:00) 1時間毎 ¥200

# 会場案内図





Handwriting practice lines consisting of 24 horizontal dashed lines.

# 日 程 表

12月9日(日) くにびきメッセ

|       | 第 1 会 場<br>3階 国際会議場                                    | 第 2 会 場<br>6階 601大会議室                               | 展示会場<br>3階 ホワイエ | 理事会会場<br>4階 401会議室                          |
|-------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------|---------------------------------------------|
| 8:30  | 8:30~9:00 受 付                                          |                                                     |                 |                                             |
| 9:00  | 9:00~9:05 開会挨拶                                         |                                                     |                 |                                             |
|       | 9:05~10:00<br><b>地方会 1<br/>(01~06)</b><br>座長：尾崎 まり     | 9:05~10:00<br><b>研究会 1<br/>(18~23)</b><br>座長：上田 正樹  |                 |                                             |
| 10:00 | 10:00~10:55<br><b>地方会 2<br/>(07~12)</b><br>座長：井後 雅之    | 10:00~10:55<br><b>研究会 2<br/>(24~29)</b><br>座長：蓼沼 拓  |                 |                                             |
| 11:00 | 11:00~12:00<br><b>教育研修講演 1</b><br>内富 庸介 先生<br>座長：徳田 佳生 |                                                     |                 |                                             |
| 12:00 |                                                        |                                                     |                 | 12:10~13:10<br><b>理 事 会<br/>・<br/>幹 事 会</b> |
| 13:00 | 13:20~13:45<br><b>総会・表彰式</b>                           |                                                     |                 |                                             |
| 14:00 | 13:50~14:50<br><b>教育研修講演 2</b><br>望月 由 先生<br>座長：伊達 伸也  |                                                     |                 |                                             |
| 15:00 | 14:55~15:40<br><b>地方会 3 (13~17)</b><br>座長：酒井 康生        | 15:05~16:10<br><b>研究会 3<br/>(30~36)</b><br>座長：磯邊 康行 |                 |                                             |
| 16:00 | 15:40~16:20<br><b>研究会 4 (37~40)</b><br>座長：山本 佳昭        |                                                     |                 |                                             |
|       | 16:20~ 閉会挨拶                                            |                                                     |                 |                                             |

# プログラム

開会挨拶 9:00～9:05

第1会場(国際会議場)

会長 徳田 佳生(松江市立病院 リハビリテーション科)

地方会1 9:05～10:00

第1会場(国際会議場)

座長: 尾崎 まり(鳥取大学医学部附属病院)

- |           |                                                                             |                          |       |    |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------|-------|----|
| <b>01</b> | 大腿骨全置換術を施行した症例に対するリハビリテーション                                                 | 愛媛大学大学院医学系研究科 整形外科       | 木谷 彰岐 | 16 |
| <b>02</b> | 当院における下肢人工関節置換術後の自宅退院率の検討                                                   | 国立病院機構 高知病院 整形外科         | 西殿 圭祐 | 18 |
| <b>03</b> | posterior-stabilized 型人工膝関節置換術後の脛骨コンポーネント冠状面<br>設置角度は患者満足度と患者立脚型評価に影響を与えるか? | 山口大学大学院医学系研究科 整形外科       | 関 万成  | 20 |
| <b>04</b> | 対麻痺患者に対するリバース型人工肩関節全置換術後のリハビリテーション                                          | 吉備高原医療リハビリテーションセンター 整形外科 | 茂山 幸雄 | 22 |
| <b>05</b> | 5指駆動筋電電動義手の支給を断念した1症例                                                       | 吉備高原医療リハビリテーションセンター 整形外科 | 濱田 全紀 | 24 |
| <b>06</b> | 上肢切断者に対するリハビリテーションの課題<br>—労災切断者に対する調査からの考察—                                 | 吉備高原医療リハビリテーションセンター 整形外科 | 濱田 全紀 | 26 |

地方会2 10:00～10:55

第1会場(国際会議場)

座長: 井後 雅之(錦海リハビリテーション病院)

- |           |                                             |                                 |       |    |
|-----------|---------------------------------------------|---------------------------------|-------|----|
| <b>07</b> | 若年発症の脳卒中後遺症患者の社会復帰支援に関する一考察                 | 香川医療生活協同組合 高松協同病院               | 北原 孝夫 | 28 |
| <b>08</b> | 外来訓練(医療)と機能訓練(障害福祉)の併用で復職に至った<br>高次脳機能障害の2例 | 独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立リハビリテーション病院 | 杉原 勝宣 | 30 |

- 09** ビッカースタッフ脳幹脳炎の回復期リハビリテーション経過中、  
下垂体性尿崩症を診断した一症例  
益田地域医療センター医師会病院 リハビリテーション科 新垣 美佐 32
- 10** 好酸球性多発血管炎性肉芽腫による両下肢麻痺から歩行可能となった一例  
独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立リハビリテーション病院 片平 健人 34
- 11** 島根大学病院の呼吸リハビリテーションの現状調査  
島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部 酒井 康生 36
- 12** パーキンソン病症状で発症した硬膜動静脈瘻に対する  
リハビリテーション治療経験  
大田市立病院 脳神経外科 福田 理子 38

**教育研修講演 1** 11:00～12:00 第1会場(国際会議場)

座長：徳田 佳生(松江市立病院)

## [ ケアを科学する：支持療法、緩和ケア、心のケア ]

内富 庸介 先生 国立がん研究センター中央病院 支持療法開発センター・部門長

**理事会・幹事会** 12:10～13:10 理事会会場(401会議室)

**総会・表彰式** 13:20～13:45 第1会場(国際会議場)

**教育研修講演 2** 13:50～14:50 第1会場(国際会議場)

座長：伊達 伸也(東部島根医療福祉センター)

## [ 肩の痛みとリハビリテーション ]

望月 由 先生 県立広島病院 副院長・整形外科 主任部長 兼 形成外科 主任部長

- 13** ポリオ検診受診者における経年的変化  
川崎医科大学 リハビリテーション医学教室 金丸 詩門 39
- 14** Vocal cord dysfunction に対して口すぼめ吸気法を指導した1例  
香川労災病院 リハビリテーション科 太田 裕介 40
- 15** リハビリテーション科からみた難聴児の療育の現状と課題  
出雲市民リハビリテーション病院、島根大学 リハ医学講座 木佐 俊郎 42
- 16** 回復期リハにおける脳血管系疾患臨床障害型分類の有用性の再検討  
錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション科 井後 雅之 44
- 17** 左大腿骨転子部骨折で荷重困難な陳旧性右頭頂葉梗塞、  
陳旧性右被殻出血の一症例  
浜田医療センター リハビリテーション科 樋口 泰雄 46

- 18** ランダム化比較試験による運動習慣のない高齢者に対する  
オーダーメイド型運動処方の効果検討：6か月間の追跡調査  
鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部 和田 崇 50
- 19** 入院時フレイルおよびサルコペニア有病率と歩行・トイレに対する  
目標設定について  
米子東病院 リハビリテーション科 廣山 貴之 52
- 20** 独居患者が再び独居復帰する上で達成すべき ADL 能力の検討  
～ FIM の観点より～  
社会医療法人昌林会 安来第一病院 回復期リハビリテーション病棟 植田 泰斗 54
- 21** 新しい全身振動刺激装置を用いたロコトレの効果  
アマノリハビリテーション病院 リハビリテーション科 野廣 美希 56
- 22** 早期離床・リハビリテーション加算導入は集中治療室入室患者の  
活動度を向上させる  
広島大学病院 診療支援部 リハビリテーション部門 筆保 健一 58

**23** 本院 ICU での Electrical Impedance Tomography の使用経験から考える  
リハビリテーション場面への応用の可能性

島根大学医学部附属病院 リハビリテーション科

佐藤 慎也

60

**研究会 2** 10:00～10:55

第2会場(601大会議室)

座長：蓼沼 拓(島根大学医学部附属病院)

**24** 開心術後患者における患者指導の理解度調査

島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部

山崎 竜司

62

**25** 脳性麻痺児の自転車運転の自立獲得に向けた関わり  
～多様な視点からの治療アプローチ～

東部島根医療福祉センター リハビリテーション科

足立 貴哉

64

**26** 術前補助化学療法中における骨格筋量の変化と理学療法実施率

岡山大学病院 総合リハビリテーション部 リハビリテーション科

塩見 駿

66

**27** がん患者におけるフィットネスの効果

松江市立病院 リハビリテーション部

井原 伸弥

68

**28** 頭頸部がん化学放射線療法中の嚥下リハビリ介入は嚥下障害を予防できるか  
ー嚥下動画解析を踏まえた検討ー

広島大学病院 診療支援部 リハビリテーション部門

吉川 浩平

70

**29** 当院における食道がん周術期リハビリテーションチームの取り組み

山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部

小西 尚則

72

**研究会 3** 15:05～16:10

第2会場(601大会議室)

座長：磯邊 康行(山陰労災病院)

**30** TKA 術後3週の歩行速度に影響を与える因子の検討

山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部

渡辺 恵美

75

**31** 人工膝関節置換術後患者の運動機能、QOL と筋肉量との関連

鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部

橘田 勇紀

78

- 32** 外反母趾患者における自己記入式足部足関節評価質問票 (SAFE-Q) を用いた足部足関節 QOL についての検討  
浜脇整形外科リハビリセンター リハビリテーション科 藤井 尚輝 80
- 33** ベルト電極式骨格筋電気刺激法が奏功した左大腿骨ステム周囲骨折の1例  
メリィホスピタル リハビリテーション科 児玉 沙弥香 82
- 34** 股関節を用いた立位バランス訓練は前庭感覚への依存に影響を与えるか  
倉敷リハビリテーション病院 紙上 真徳 84
- 35** 腰部多裂筋に着目した分節的骨盤運動の筋電図学的解析  
吉備国際大学大学院 保健科学研究科 佐近 薫 85
- 36** 脊椎分節的運動がグローバル筋に与える影響  
—超音波エラストグラフィを用いた評価—  
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 光田 真緒 88

#### 研究会 4 15:40～16:20

第1会場 (国際会議場)

座長：山本 佳昭 (出雲市民リハビリテーション病院)

- 37** 両手利き右半球損傷により失語症を発症し、失文法を主体とした発話障害を呈した一例  
川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 浅原 巴菜 90
- 38** 当院における脳卒中『6ヶ月後維持期状況連絡票』の運用経過報告  
～ Barthel Index 得点変化に着目して～  
社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院 神坂 綾 92
- 39** 教示理解不能者への「反復唾液嚥下テスト変法」の考案  
松江生協病院 リハビリテーション科 福岡 丈史 94
- 40** 常食レベルのお楽しみ嚥下が可能となったもやもや病による脳出血と水頭症が合併した1症例  
川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 山口 晴加 96

#### 閉会挨拶 16:20～

第1会場 (国際会議場)

会長 徳田 佳生 (松江市立病院 リハビリテーション科)

## 大腿骨全置換術を施行した症例に対するリハビリテーション

愛媛大学大学院医学系研究科 整形外科学<sup>1</sup>

○木谷 彰岐<sup>1</sup>, 藤渕 剛次<sup>1</sup>, 宮脇 城二<sup>1</sup>, 鴻上 繁<sup>1</sup>, 三浦 裕正<sup>1</sup>

### 【はじめに】

大腿骨全置換術は腫瘍が大腿の広範囲にわたり、切除後に欠損した大腿骨に対する再建方法の一つである。近年人工股関節置換術後のゆるみやインプラント周囲骨折の再建方法としての報告が散見される。我々は大腿骨近位転移性骨腫瘍に対して腫瘍用人工骨頭を用いた再建を行い 10 年後にインプラントのゆるみを認め、大腿骨全置換術を施行した症例を経験したので術後脱臼予防への取り組みとリハビリテーションについて報告する。

### 【症例】

64 歳男性。12 年前に左大腿骨近位骨腫瘍を指摘され、検査の結果、肺癌骨転移と診断された。精査中に病的骨折を来とし、左大腿骨近位の広範切除後に腫瘍用人工骨頭にて再建を施行。術後放射線治療も併用された。術後 8 年頃より人工骨頭のゆるみを認め、大腿遠位に水腫を認めるようになった。術後 10 年でステムのゆるみが進行し(図 1)、脚長差 3cm、歩行困難が出現したため、大腿骨全置換術を施行した(図 2)。

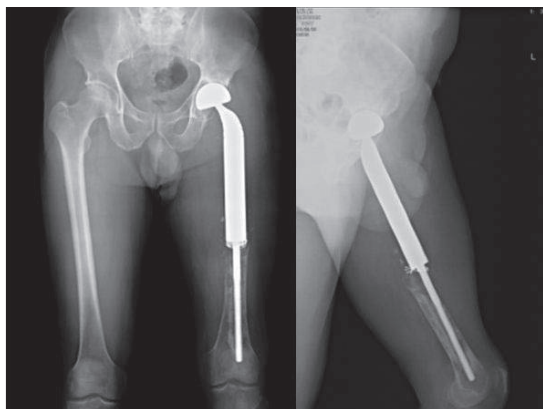


図 1 再置換前単純 X 線像

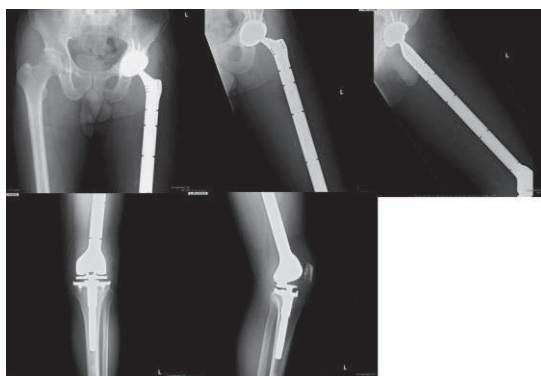


図 2 大腿骨全置換術後単純 X 線像

術後は 2 週目より 10kg 荷重から開始、術後 2 ヶ月で全荷重を許可した。大腿四頭筋力は術後 4 ヶ月の時点で MMT で 5 + まで回復したが、内転筋力は術後 1 年時点で 3 + までしか回復しなかった。

術後 1 年 7 ヶ月の現在、術後脱臼はなく、インプラントのゆるみも認めず、内転筋力も 5 + まで回復した。MSTS 患肢機能評価では 93% で独歩可能である。

### 【考察】

大腿骨全置換術は悪性腫瘍切除後の再建に用いられる方法で、その長期成績なども近年報告がなされてきている。人工股関節置換術後のゆるみやインプラント周囲骨折に対する再建方法としても報告が散見されるようになってきた。大腿骨全置換術後の術後機能の問題点としては股関節の脱臼があげられる。我々は脱臼予防としてデュアルモビリティシステム(ストライカー製)を用いて再建を行い術後の患肢機能も良好であった。本症例の内転筋力の回復遅延の原因の一つとして、イ



ンプラントに内転筋を縫着できない点が問題となると考えられる。腫瘍用の大きな人工関節を用いる場合、ステム周囲にメッシュを巻き付けて、筋肉を縫着することを我々も行っているが、本症例の場合、初回手術でメッシュを使用しており、メッシュを切除するのに時間がかかり、再使用を断念した。そのために内転筋力の回復遅延が起こったものと考えられた。

#### 【まとめ】

大腿骨転移性骨腫瘍切除後のインプラントのゆるみに対して大腿骨全置換術を施行した。術後の患肢機能も保たれ、**salvage** 手術として有効であると考えられた。腫瘍切除では軟部組織を含めた広範な切除が必要であり、脱臼対策としての **Dual cup mobility** を使用することは有用であると考えられた。

Handwriting practice lines consisting of 25 horizontal dashed lines.

## 協賛企業一覧

本会開催にあたり、皆様よりご協賛いただきました。  
ここに心甚なる謝意を表します。

### 企業展示

株式会社 エネルギア・コミュニケーションズ

### 広 告

有限会社 出雲義肢製作所

大塚製薬株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

ケアショップやまさと

有限会社 げんき堂

小西医療器株式会社

有限会社 山陰オルソテック

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

第一三共株式会社

武田薬品工業株式会社

テクノジムジャパン株式会社

有限会社 ともみ工房

中村ブレイス株式会社

フクダ電子岡山販売株式会社

松江総合医療専門学校

皆美館

(50 音順)

第47回中国四国リハビリテーション医学研究会  
第42回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会  
プログラム・抄録集

---

会 長：徳田 佳生

事務局：松江市立病院 リハビリテーション部  
〒690-8509 島根県松江市乃白町32番地1  
TEL：0852-60-8000 FAX：0852-60-8072  
E-mail：chushiriha@matsue-cityhospital.jp

出 版：株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025  
<https://secand.jp/>



